

科目	工業情報数理
単元	C言語プログラミング 整数の和と差

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
D もう少し	主要な関数の意味を理解している。	一人一台端末に、与えられたプログラムを入力することが出来る。	エラーに目を向けることが出来ずに、自ら解決しようとしていない。
C 普通	プログラムの全体的な流れを理解している。	コンパイルして実行できる 正常状態で正しく実行されることを確認できる	エラーに目を向けて、問題を解決しようとしている。
B 良い	プログラムの流れと、流れ図を関連を理解している。	コンパイルエラーのメッセージから、誤りの箇所を発見することが出来る。	エラーから学び、再び同じエラーを解決・回避できる。 可読性を理解して適切にインデントを付けている。
A 優れている	追加課題に対してどのように実現すれば良いか理解している。	追加課題に対して必要な改造を行い、実現することができる。	追加課題に取り組もうとしている。 班員のエラーにアドバイスをすることが出来る。

基準表-1305工業情報数理-C言語-2022年10月研修会-荒川工-武田主幹教諭